

Ishida Eye Clinic  
News Letter  
Destiny Enishi



新築移転記念講演にて



90周年  
記念講演にて

## ／ 日野原 重明先生を偲ぶ ／

聖路加国際病院名誉理事長 日野原重明先生が享年105歳でご逝去されました。私が以前聖路加国際病院に勤務したご縁で、当院の3度の節目にご講演を賜り、その度に地元の多くの人々に勇気と感動を与えて下さいました。

2年前にもご講演をお願いしましたが都合がつかず、頂いたビデオメッセージで「10年後の貴院110周年の時に、113歳で行きましょう」とお約束頂きましたが、残念ながらその夢はもう叶いません。以前、当院100周年記念誌に御寄稿頂いた一部を掲載させて頂きます。

石田眼科創立100周年誠におめでとうございます。

(中略)

私は、石田眼科の創立80周年、90周年そして平成24年5月12日の病院新築移転記念講演と3回お伺いし、地域住民の皆さんに「老いを生きる」を初めとしていろいろな講演を行いました。

新築移転記念講演の際には、長野駅から上越市に向かう車窓からは黒雲であったところが、到着する頃には青空が戻ってきました。私の姓「日野原」

は、英語の直訳で「Sunny Field」ですが、なるほど、私の体の中には「てるてる坊主」がいて、願いをかなえてくれたのだと、その思いを朝日新聞にエッセイとして書いたことがありました。(平成24年6月2日付朝日新聞紙上「100歳・私の証 あるがまま行く」にて)。

新築移転記念講演に伺った際に新しい病院を拝見しましたが、その玄関先には、私の長年の知人で現在101歳の篠田桃紅さんの書が飾ってありました。また、病院の内外装は将来を見据えたモダンな造りであり、医療器械も含め日本海側でも有数の最先端を行く眼科医療機関であることに感心しました。

(中略)

歴史あるこの地で、これまで通り「患者さんの痛みを分かち合う」気持ちを常に持ち、100年は「通過点」として、今後も地域の皆さんのために大いに頑張ってくださいよう願っています。

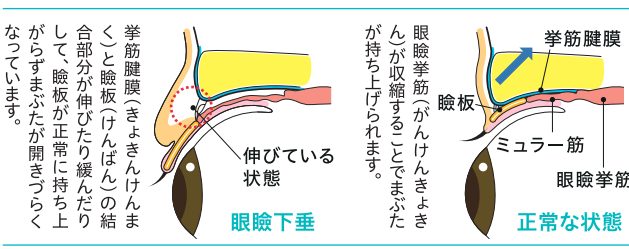
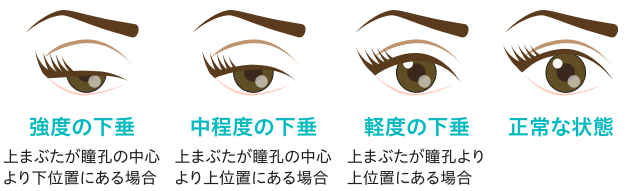
この温かいお言葉を先生の遺言として今後の医療の糧にしていく事を再度お誓い致します。

# 眼瞼下垂の症状と治療法

石田眼科院長  
石田 誠夫

最近、まぶたがたるんで視野が狭くなったと感じることや物を見る時、運転する時などあごが上がってきていることはありませんか。もしかするとそれは眼瞼下垂<sup>がんけんかすい</sup>かもしれません。

眼瞼下垂とは、目を開いた時にまぶたが正常の位置より下がっている状態をいいます。



## 症状

症状は人によって様々ですが、上方の視野が狭く感じられたり、外見が悪くなったり、おでこの筋肉や顎を上げるために肩こりや頭痛を訴える人が多いです。

## 原因

原因は大きく二つに分けられます。

- ① 先天性眼瞼下垂  
生まれつき赤ちゃんの時からまぶたが上がりにくく、眼瞼拳筋というまぶたを上げ下げする筋肉もしくは、それを動かすための神経の異常で起こります。  
瞳孔にかかる場合は早期に手術をしない



先天性眼瞼下垂 ※専門医のための眼科診療クオリファイ29より

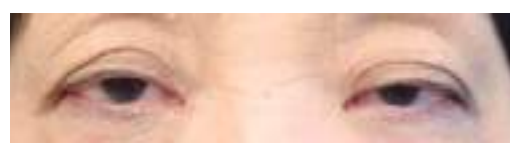
## ② 後天性眼瞼下垂

- と弱視になる可能性もあります。
- ① 加齢(写真)
- ② ハードコンタクトレンズの長期間使用
- ③ アトピー性皮膚炎や花粉症など
- ④ 重症筋無力症や脳梗塞、脳動脈瘤等による動眼神経麻痺

などありますので、簡単に考えてはいけません。

## 治療

加齢性眼瞼下垂の場合は外科手術が基本です。  
日帰り可能であり、手術は局所麻酔で行い、両眼で1時間〜1時間半ほどで終わります。手術方法についてはひとりひとり手術のやり方が変わってきます



加齢性眼瞼下垂

ので、手術前に詳しく検討します。

術後は腫れや内出血は必ずおこり、当初はびっくりします。1〜2週間程で徐々に引いていきますが、腫れの引き具合は個人差があり、完全に引くまでに数か月から一年以上かかることがあります。

約2週間後に抜糸をします。術後3か月はクーリングが必要となります。当院では眼形成を専門にしている先生が来ていますので、対診して頂きます。

## 補足

- 術後、数週間は腫れや内出血がおこりますので、結婚式や旅行などの行事を控えている方や仕事に支障がでる方は計画的な手術をおすすめします。
- 機能的よりも美容的な意味合いを重視される方にはご相談の上、適切な施設をご紹介させていただきます。

## 最新眼科医療器機紹介 エキシマレーザー角膜手術装置「Quest<sup>クエスト</sup>™」



エキシマレーザー「Quest」  
(現在、県下で2台しか稼働していません。)



帯状角膜変性症 術後



帯状角膜変性症 術前

角膜の表面を正確に削ることが出来る器械で、県下で初めて当院が導入しました。帯状角膜変性症など種々の角膜混濁をきたす遺伝性疾患を含め、正確に安全に切除し、混濁を取ることが可能です。現在のエキシマレーザー『Quest<sup>クエスト</sup>』は2台目で、この器械は患者さんの虹彩紋理を記憶し、術中、目が動いても自動的に追尾するアイトラッキングシステムと眼球の角度を補正するトーシヨンエラーコレクションにより誤差なく安全に治療できます。これを利用して、近視、遠視、乱視も正確に、矯正することができます。

## 屈折矯正治療 ～レーシックから最も安心安全な「フェムトイントラ」の新時代に！！～

最近のフェムトイントラレーシックを受けた方の結果です。

31歳男性	
治療前	治療後
右 0.4	右 1.5
左 0.5	左 1.0

36歳男性	
治療前	治療後
右 0.04	右 1.2
左 0.04	左 1.2

34歳男性	
治療前	治療後
右 0.3	右 0.7
左 0.1	左 0.4

＼ コメント ／

他の先生からは乱視が強いのでやめた方がいいのではな  
いかなと言われてしま  
したが、ぼやけている  
のが無くなったので  
めで、次の人生がス  
タートしたような  
感じでした。

29歳男性	
治療前	治療後
右 0.08	右 1.2
左 0.1	左 1.2

＼ コメント ／



視界がはっきりと見え、新しい世界に  
なつたようです。  
毎日楽しく過ごし  
ています。

フェムトイントラレーシックとは厚生労働省が認める2つの器械（フェムトセカンドレーザーとエキシマレーザー）を使い、レーザーによる治療で視力を矯正する方法です。従来のレーシックとは異なり、より安全・確実な治療です。

説明用ビデオを作成しました。  
参考になると思いますので是非、ご覧ください。

興味のある方は ▶ 無料説明会開催中 ◀

\*銀行などのローンを利用することで、コンタクトの購入と同じような負担で治療を受けられるようになりました。

## 平成28年手術件数報告（平成28年1月～平成28年12月）

● 白内障手術	1534件	● 翼状片手術	44件	● 外眼部手術	22件
● 網膜硝子体手術	160件	● 斜視	6件	(結膜腫瘍等)	
● 眼瞼下垂手術	64件	● 近視矯正手術	48件	● 涙嚢鼻腔吻合術	10件
● 硝子体注入	354件	(フェムト・イントラ他)		● その他	48件
● 緑内障手術	41件	● 角膜移植	20件		(計2351件)



## 学術勉強会

### 上越眼科フォーラムで 眼科医療とロービジョンケアをテーマに講演

7月28日、当院において、第32回上越眼科フォーラムを開催しました。「日本における眼科医療とロービジョンケア～過去・現在・未来～」をテーマに、済生会新潟第二病院眼科部長安藤伸朗先生にご講演いただきました。



### スリランカからの視察団を招聘

11月6日～18日、スリランカアイバンクより技術者2名を招聘しました。石田眼科のほかに順天堂大学や聖路加国際病院、京都府立医大などハードスケジュールの中、研修されていきました。



### 白内障・屈折手術の学会に参加

10月7日～11日にポルトガルのリスボンで行われました白内障・屈折手術の学会「ESCRS」に石田院長が参加し、当院の屈折矯正は世界的なレベルであると再確認しました。



### 日本臨床眼科学会に参加

10月12日～15日、東京で行われました「第71回日本臨床眼科学会」に山口達夫先生、濱中輝彦先生、当院職員2名が参加しました。



## 専門外来のご案内 [12月・1月・2月・3月] なお、専門外来は予約制となっております。詳しくはスタッフにお尋ねください。

#### 網膜硝子体 専門外来

順天堂大学浦安病院	眼科准教授	本田 美樹先生	12/20、1/17、2/21、3/7
富山大学附属病院	眼科教授	林 篤志先生	12/11、1/27、2/24、3/31
順天堂大学練馬病院	眼科教授	横山 利幸先生	12/15、1/19、2/2、3/16
順天堂大学浦安病院	眼科准教授	清川 正敏先生	12/9、3/3
聖路加国際病院	眼科部長	大越 貴志子先生	1/13、4/7
京都府立医科大学	眼科助教授	米田 一仁先生	2/10

#### 緑内障 専門外来

日本赤十字社医療センター	前眼科部長	濱中 輝彦先生	12/1、12/7、12/8、12/21、12/22、1/18、1/19、2/1、2/2、2/28、3/1、3/15、3/16
東京大学医学部附属病院	眼科教授	相原 一先生	1/19

#### 角膜屈折矯正 専門外来

聖路加国際病院	顧問	山口 達夫先生	1/20、3/17
		小林 顕先生	2/3、3/24

#### 眼形成・涙嚢 専門外来

東邦大学医療センター大橋病院	非常勤講師	矢部 比呂夫先生	1/25、3/22
京都府立医科大学	眼科助教授	渡辺 彰英先生	3/3
井上眼科医院	特別顧問	山崎 守成先生	4/14

#### 視神経専門外来

帝京大学医学部附属病院	眼科教授	溝田 淳先生	12/16
-------------	------	--------	-------

## 職員行事

### 納涼バーベキューを 開催

7月29日、毎年恒例の夏行事・納涼会を職員の子どもも一緒に開催しました。



### 台湾、京都、軽井沢へ 職員旅行

9月18日～24日、台湾、京都、軽井沢の3カ所に分かれて職員旅行に行きました。皆、リフレッシュしてきました。

